



2017年12月期

第2四半期決算説明会

2017年8月10日

SBSホールディングス株式会社



も く じ

- **2017年12月期
第2四半期決算概要
及び通期見通しについて**
- **2017年度グループ経営について**

2017年12月期 第2四半期決算概要 及び通期見通しについて

SBSホールディングス株式会社
執行役員財務部長 遠藤 隆

連結業績(対前期比較)

(単位:百万円)

	16年度2Q		17年度2Q			
	実績値	構成比	実績値	構成比	増減額	増減率
売上高	76,531	100%	71,762	100%	△4,769	△6.2%
営業利益	5,347	7.0%	1,743	2.4%	△3,603	△67.4%
経常利益	5,632	7.4%	2,055	2.9%	△3,576	△63.5%
当期純利益	4,002	5.2%	1,417	2.0%	△2,584	△64.6%

16年度2Qには、川越物流センターに係る売上高が7,570百万円、同営業利益3,661百万円が含まれております。

連結業績(対計画比較)

(単位:百万円)

	17年度上半期					
	予想値	構成比	実績値	構成比	差異額	達成率
売上高	70,000	100%	71,762	100%	1,762	102.5%
営業利益	1,800	2.6%	1,743	2.4%	△56	96.9%
経常利益	2,000	2.9%	2,055	2.9%	55	102.8%
当期純利益	1,200	1.7%	1,417	2.0%	217	118.2%

※予想値は2017年2月14日に発表したものです。

セグメント別業績(対前期比較)

(単位:百万円)

セグメント		16年度2Q 実績値	17年度2Q		
			実績値	増減額	増減率
物 流	売上高	64,562	67,153	2,591	4.0%
	営業利益 利益率	916 1.4%	928 1.4%	11	1.3%
不 動 産	売上高	8,935	1,302	△7,632	△85.4%
	営業利益 利益率	4,390 49.1%	653 50.2%	△3,737	△85.1%
そ の 他	売上高	3,034	3,306	271	8.9%
	営業利益 利益率	172 5.7%	229 6.9%	57	33.4%

※上記各セグメント営業利益の合計額に連結消去等の調整をした結果が損益計算書の営業利益となります。

※2016年の調整額は△131百万円、2017年の調整額は△67百万円です。

不動産事業業績(対前期比較)

5

(単位:百万円)

不動産事業	16年度2Q		17年度2Q		増減額
		構成比		構成比	
売上高 前期比	8,935	100%	1,302	100%	△7,632
	255.9%		△85.4%		
	賃貸事業	1,365	15%	1,302	100%
開発事業	7,570	85%	0	0%	△7,570
営業利益 前期比	4,390	100%	653	100%	△3,737
	445.0%		△85.1%		
	賃貸事業	729	17%	653	100%
開発事業	3,661	83%	0	0%	△3,661

※賃貸事業:保有する物流施設、オフィスビル、レジデンス等を賃貸する事業。

※開発事業:開発した物流施設をファンドや機関投資家に売却(流動化)する事業。

■ その他事業業績(対前期比較)

(単位:百万円)

その他	16年度2Q		17年度2Q		増減額
		構成比		構成比	
売上高	3,034	100%	3,306	100%	271
太陽光	214	7%	255	8%	40
マーケティング	559	18%	754	23%	195
人材	1,861	61%	1,898	57%	36
営業利益	172	100%	229	100%	57
太陽光	68	40%	106	47%	38
マーケティング	44	26%	43	19%	-
人材	53	31%	76	33%	22

セグメント別業績(参考)

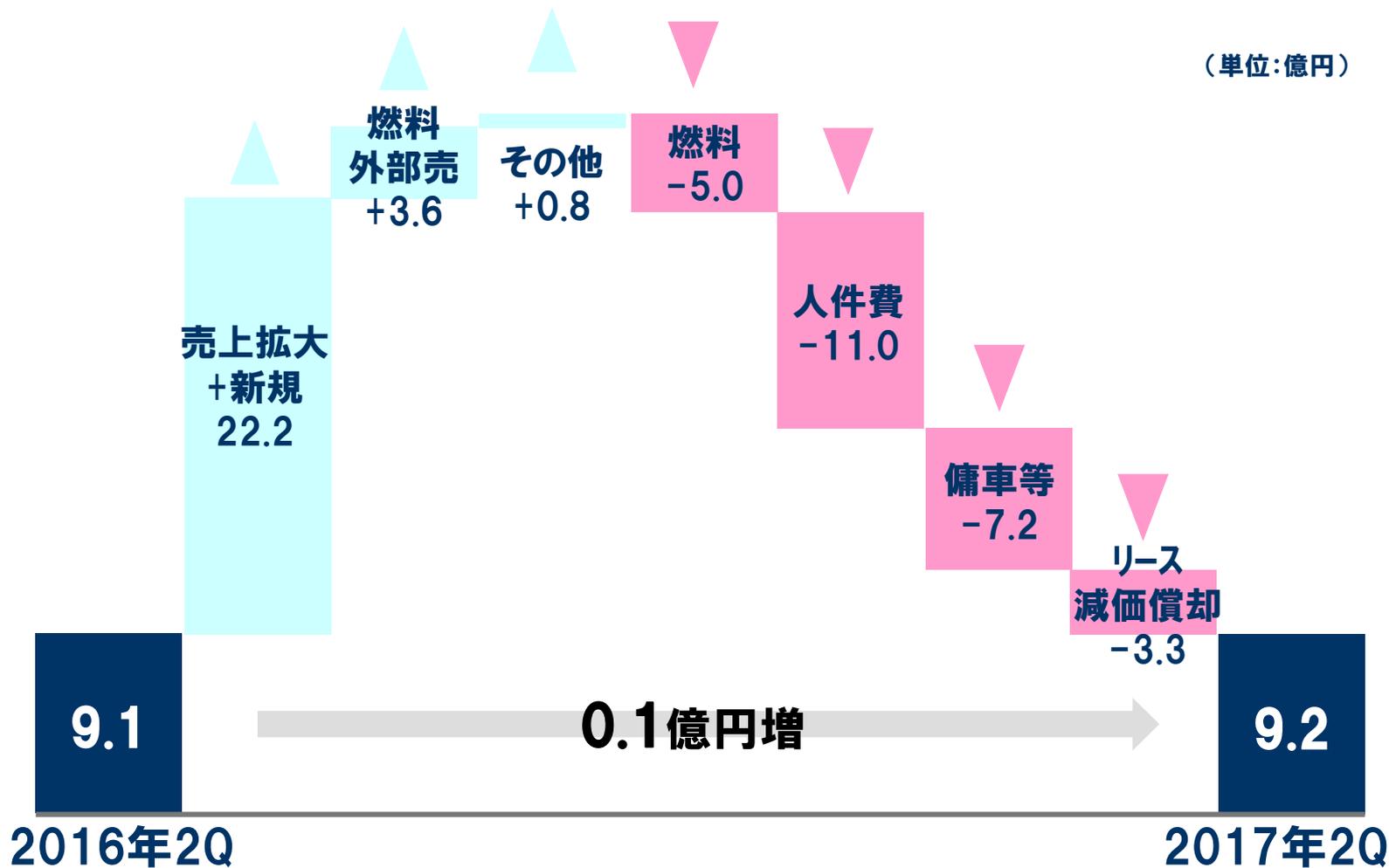
(単位:百万円)

セグメント		16年度2Q 実績値	17年度2Q		
			実績値	増減額	増減率
物 流	売上高	64,562	67,153	2,591	4.0%
	調整前 営業利益 利益率	1,684 2.6%	1,689 2.5%	4	0.3%
不 動 産	売上高	8,935	1,302	△7,632	△85.4%
	調整前 営業利益 利益率	4,437 49.7%	695 53.4%	△3,741	△84.3%
そ の 他	売上高	3,034	3,306	271	8.9%
	調整前 営業利益 利益率	211 7.0%	268 8.1%	57	27.2%

※上記各セグメント営業利益の合計額に連結消去等の調整をした結果が損益計算書の営業利益となります。

物流・営業利益の前期比増減要因

(単位:億円)



連結貸借対照表の推移

2016年期末

単位:億円

2017年2Q末

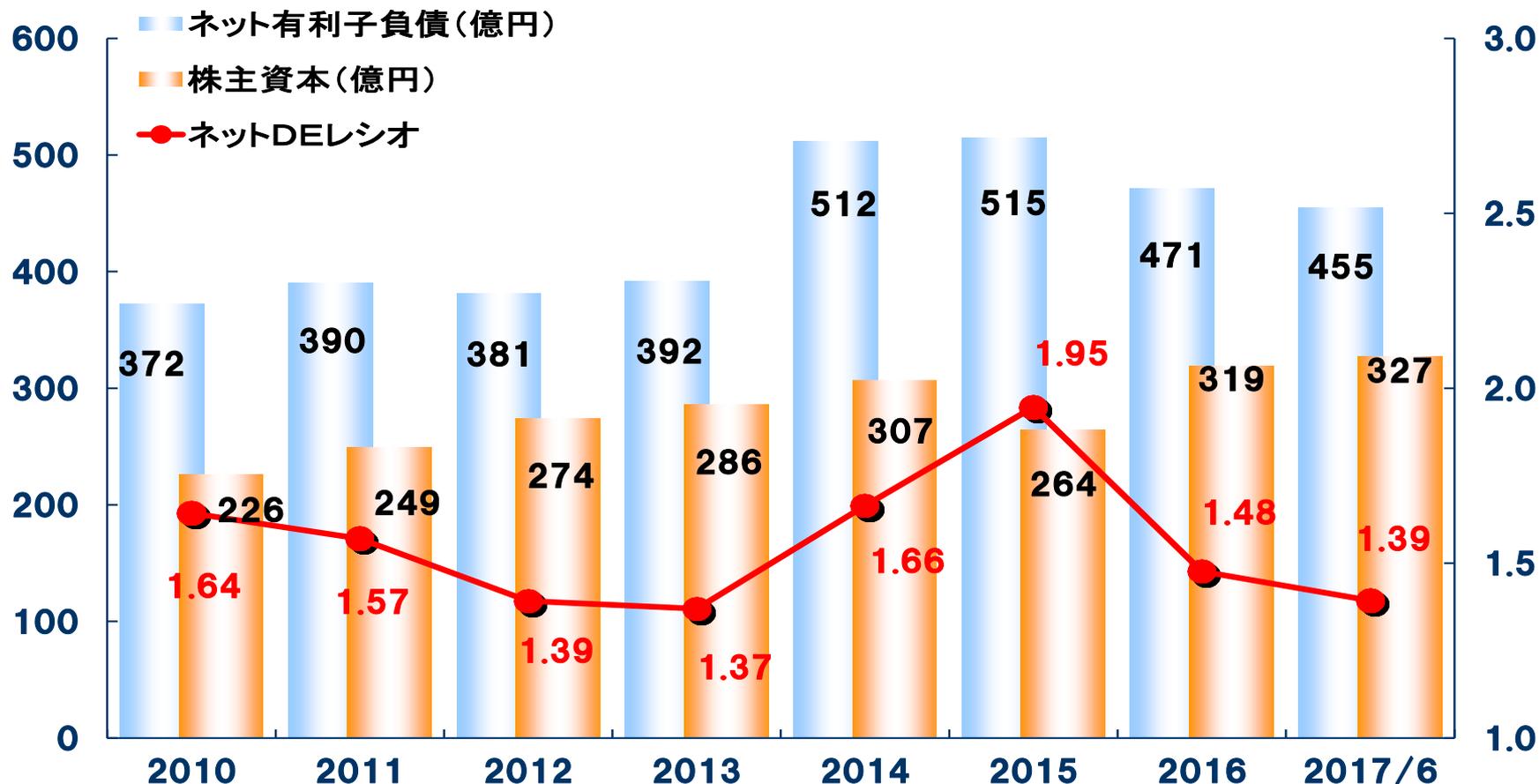


総資産 1,223億円

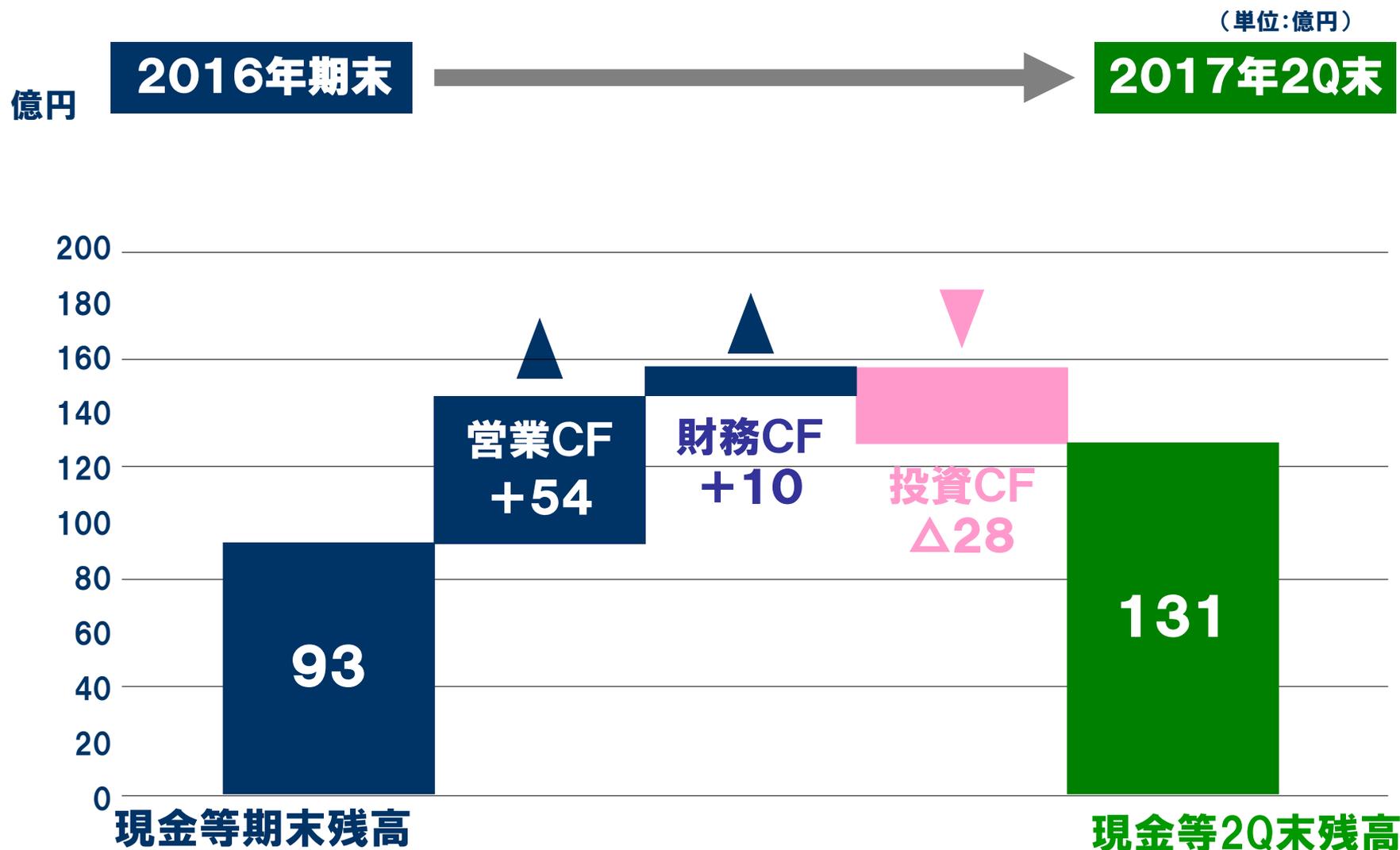
+25

総資産 1,248億円

ネットDEレシオの推移



連結キャッシュ・フローの概要



(単位:百万円)

	16年度		17年度			
	実績値	構成比	予想値	構成比	増減額	増減率
売上高	149,054	100%	150,000	100%	945	0.6%
営業利益	7,514	5.0%	6,200	4.1%	△1,314	△17.5%
経常利益	7,842	5.3%	6,400	4.3%	△1,442	△18.4%
当期純損益	5,118	3.4%	4,000	2.7%	△1,118	△21.8%

※2016年12月期決算説明会で発表したものです。

セグメント別業績予想

(単位:百万円)

セグメント		16年度 実績値	17年度		
			予想値	増減額	増減率
物 流	売上高	132,487	136,500	4,012	3.0%
	営業利益 利益率	2,266 1.7%	2,500 1.8%	233	10.3%
不 動 産	売上高	10,278	6,800	△3,478	△33.8%
	営業利益 利益率	5,108 49.7%	3,600 52.9%	△1,508	△29.5%
そ の 他	売上高	6,288	6,700	411	6.5%
	営業利益 利益率	321 5.1%	350 5.2%	28	9.0%

※上記各セグメント営業利益の合計額に連結消去等の調整をした結果が損益計算書の営業利益となります。

※2016年の調整額は△182百万円、2017年の調整見込額は△250百万円です。

※予想値は2017年2月14日に発表したものです。

■ 2017年12月期

● 期末配当

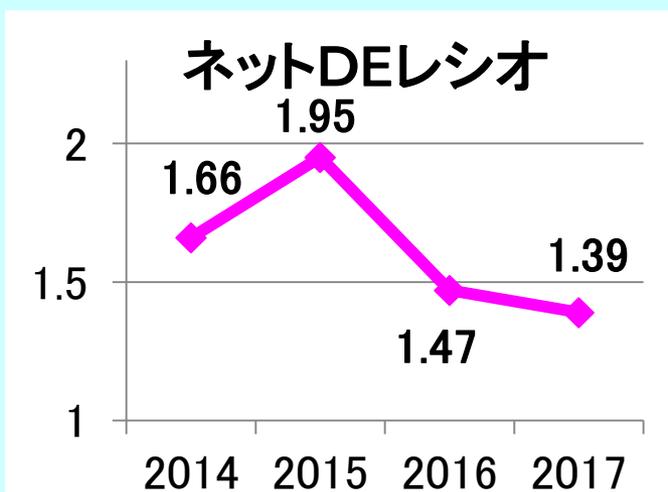
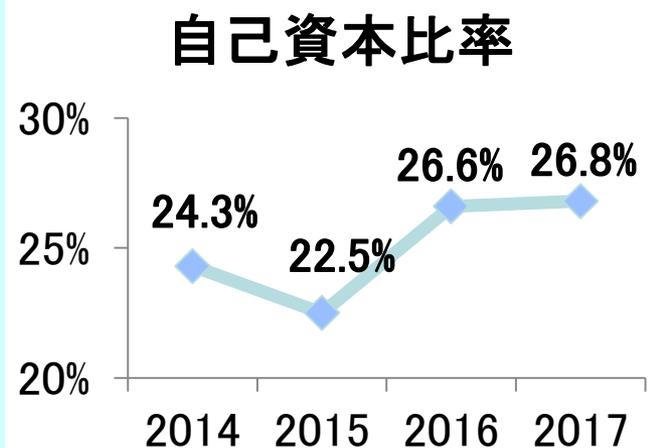
基準日:2017年12月31日

1株当たりの予想配当金:17円

2017年度グループ経営について

SBSホールディングス株式会社
代表取締役社長 鎌田 正彦

財務指標の回復



市場の信頼回復

● 配当

➤ 期末 → 17円

● 中間決算値の確実な達成

	計画(*) ⇒	実績
➤ 売上高	700億 ⇒	717億
➤ 営業利益	18億 ⇒	17億
➤ 経常利益	20億 ⇒	20億
➤ 当期利益	12億 ⇒	14億

*平成29年2月14日公表

■ 物流事業

- 新規ビジネスの引合い・立上げ活発化
- IGOQ(イゴーク)シェアリング・プラットフォーム構想始動

■ 不動産事業

● 開発

- 茨城・阿見物流センター(2018年4月完成予定)三温度帯倉庫
- 大阪南港の年内着工検討中(延床面積1万5千坪)
- 野田プロジェクト

● 流動化

- 埼玉・吉川物流センター(2017年7月)売却額19億6千万円

■ その他事業

- 人材派遣・マーケティングが好調

■ 主な新規稼働実績・稼働予定案件

- 大手アパレル様
-  **建デポ** プロ専用の会員制総合建材店様
- 名古屋地区 ペットフード製造・販売様
- 関西地区CS様 (三温度帯物流)

■ 値上げ・人の確保

■ IGOQ(イゴーク)

- 物流シェアリング・プラットフォーム構想始動

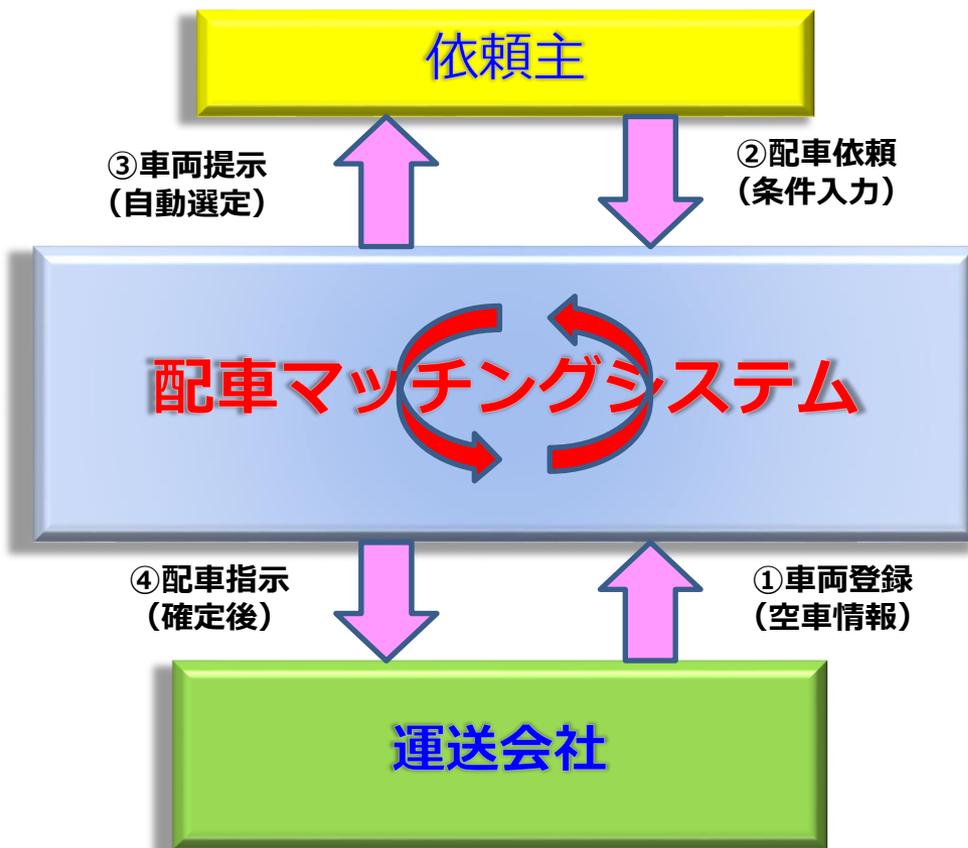


■ リアルタイム動態管理 そして物流シェアリングの世界へ

- 10月を目途に外部提供開始
- シェアリング・エコノミー
 - モノやサービスなどの資源を共同で利用し、有効活用する商用サービス
- <https://igoq.jp>

■ IGOQ(イゴーク)

● 依頼主と運送会社の業務を自動マッチング



- 依頼条件を満たす最適な車両を提示
- 料金交渉が発生しない、料金テーブルに基づく自動料金計算
- 運送会社の希望条件を満たす業務をマッチング

■ IGOQ(イゴーク)

● より多くのトラックにプラットフォーム参加を促す

- ・ (8月末)動態管理用専用アプリの無償配布
- ・ (9月初旬)希望者へのスマホレンタル
- ・ その他 アプリのオプションを開発中

■ 協力会社を抱え込むのではなく、 当サービスを通じ共栄することで、 業界の成長を支える

■ 開発

- 茨城県阿見工業団地
2018年4月竣工予定
- 大阪南港 年内着工計画中



■ 流動化

- 埼玉県吉川物流センター
延床面積10,800m²5階建て

■ 野田市瀬戸センター(仮称)プロジェクト

- SBSグループ最大規模の倉庫2棟を建設
物流企業が推進する最新倉庫建築の超大型プロジェクト
- 常磐道柏インター近接
- 2020年完成予定

投資



長津田物流センター

所沢物流センター



新杉田
物流センター



仙台センター



大阪南港

茨城
阿見



横浜
金沢

千葉

.....2015.....2016.....2017.....2018.....

回収

所沢倉庫



川越物流センター



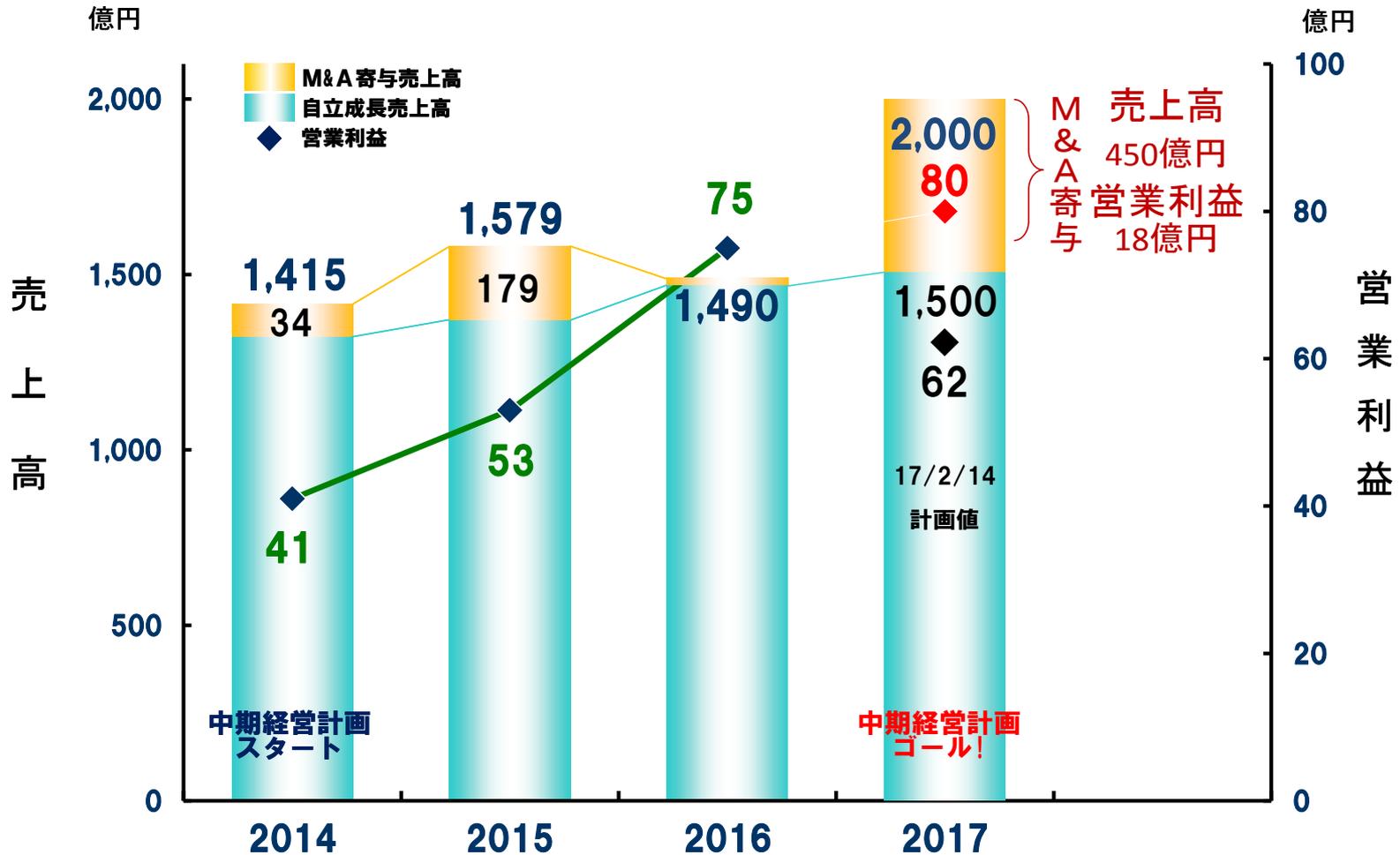
野田吉春物流センター

交渉中



吉川物流センター

2017年12月のゴール維持





SBS GROUP

For Your Dreams.



【× 円】